



校外委員会だより

平成 27 年 12 月 25 日
横浜市立西が岡小学校
PTA会長 森 和弘
校外委員長 小藤田祐佳

もうすぐ夏休み

♪ 交通安全について考えよう 交通安全アンケート ♪

< 結果報告 >

♪♪～大切なお知らせ～♪♪

【積雪のとき】

雪が積もった場合は、児童の登下校安全見守り及び雪かきのご協力をお願いします。

雪かきスコップは、各地区長及びサポーターがPTAから委託されて保管しています。

必要な場合は、ご自分の地区の地区長またはサポーターにお申し出下さい。

【電柱幕を設置】

6月に実施しましたスクールゾーン対策協議会において、危険箇所と指定された①領家1丁目クリストファー教会付近の横断歩道、②白百合バス停付近交差点、③西が岡3丁目公園前の3か所に、運転者が危険を予測しやすいように電柱幕を設置交換しました。

【地区班下校について】

地震災害に関わる警戒宣言並びに警報(暴風・大雪以外)や注意報が発令された、もしくは事件事故が発生した時に授業時間を繰り上げて地区班下校が望ましいと学校長が判断した場合、学校より携帯メール配信システムを通じて保護者へ通知することがあります。

保護者が帰宅時間に間に合わない場合にどうするかを各家庭で話し合しましょう。その際、“地区班下校時教師待機場所”に戻って担当の先生と学校に戻ることもできます。(保護者のお迎えがあるまで学校で待機になります。)

日頃から子どもと確認しておきましょう。



《クイズに取り組んでみての感想・ご意見》

【西が岡地区】

・西が岡の地域は歩道も多く危険箇所が少ない反面、普段気にしないことがある。今回のように改めて考えるのは良いことだと思う。

・自転車事故が増えてきているので改めて自転車の交通ルールを確認することが大切だと思った。お互いを思いやる気持ちとルールの徹底ができればよいと思う。

・通学路の安全を再確認できてよかった。

・自転車の交通ルールは知らないことが多かった。

【桂坂地区】

・わかっているつもりでもわかっていないことがあり、目からウロコだった。一般の方にも浸透するとよい。

【白百合地区】

・狭い道も多い地区なので、子どもに声かけをしている。

・子どもは横断歩道を渡れば安全だと思っていたようなので、もう一度歩き方のルールをおさらいした。親子で見直すことができた。

【領家地区】

・交通ルールは忘れがちになるので、年に一度ではなく繰り返し話すことが大事だと思った。

・近所の危険な場所を一緒に確認する良い機会となった。

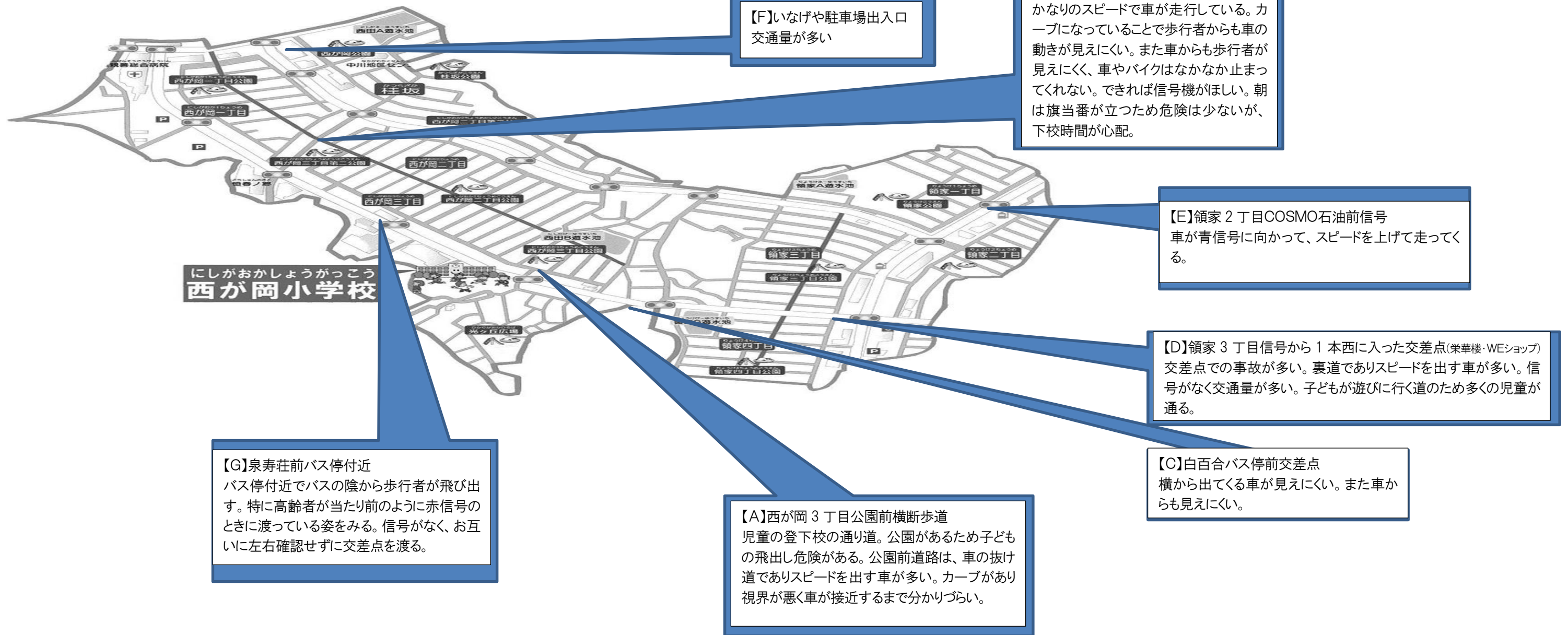
【その他】

・子どもに改めて注意喚起できた。

・自転車に乗る人は、年齢に関係なく、標識や交通ルールについて一度は学ぶべき。

・自分勝手な乗り方や歩き方はしないよう、よい戒めとなった。道は公道であり、様々な利用のされ方があることを学習できた。

《学区内危険箇所アンケート結果》



<校外委員より>

今年、道路交通法の改正もあり、児童の皆さんがどれだけ自転車の交通ルールについて認識しているのかを知ることができました。また、私たち保護者も再確認できたと思います。今回のアンケートで、学区内ほぼ全域に危険箇所があることを指摘されています。特に多いのは、抜け道となっている道路、カーブなどにより視界が悪くなっている箇所やスピードの出しやすい坂道などです。皆様からいただいた多くのご意見をもとに今後とも学区内の交通安全の取り組みにつなげていきたいと思っています。